



平成 29 年 11 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社ミロク情報サービス
代表者名 代表取締役社長 是枝周樹
(コード番号 9928 東証第 1 部)
問合せ先 経営管理本部長 寺沢慶志
(TEL. 03-5361-6369)

株式会社新生銀行との資本業務提携に関するお知らせ

当社は、株式会社新生銀行（本社：東京都中央区、代表取締役社長：工藤 英之、以下「新生銀行」と、MJS 製品における金融サービス開発および地域金融機関への展開についての連携を目的とする業務提携に合意いたしました。さらに、FinTech 企業を支援するため、新たなファンド事業への参画も検討してまいります。

また、新生銀行は当社の主要株主である株式会社エヌケーホールディングス（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：是枝 直樹）から MJS の普通株式 30 万株^{※1}を 2017 年 11 月 15 日付で取得しましたので併せてお知らせします。

記

1. 業務提携の背景と目的

本年 5 月に「銀行法等の一部を改正する法律」が成立し、電子決済等代行業者に対する登録制の導入などの規制整備が行われ、一方、金融機関に対してはオープン API^{※2}に対応できる体制整備の努力義務を課すなど、FinTech 分野のイノベーション促進に向けた環境整備が進められています。

このような中、今後、MJS グループが競争優位性の高い FinTech 分野のサービスを拡充するためには、より多くの金融機関とのシステム連携や事業上の協業が不可欠です。一方、新生銀行は、その第三次中期経営計画において、グループの機能を活用した中小・小規模事業者向けソリューションの提供を戦略取組分野の一つに掲げ、新しい価値創出などに取り組んでいます。

本業務提携を通して、MJS グループは、ERP 製品およびクラウドサービスと地域金融機関との連携による新たなサービス提供を推進し、全国の会計事務所および金融機関と共に、地域の中小企業の事業承継支援をはじめ、その発展に資する総合的な経営支援サービスの提供を目指してまいります。また、新生銀行は、MJS の金融サービスの開発と地域金融機関との連携による新たなサービスの提供に協力するとともに、同行の資産運用商品やサービス、各種ファイナンスサービスを MJS の顧客企業に対して推奨することを検討してまいります。

さらに、両社は、MJS グループが目指している、FinTech 企業を支援するファンド事業への参画においても協力・支援体制を構築し、共に国内経済および地方経済の発展に貢献したいと考えます。

※1:API(Application Programming Interface)とは、あるシステムで管理するデータや機能などを、外部のシステムから呼び出して利用するための手順やデータ形式などを定めた規約のことです。

※2:2017年11月15日現在、MJSの発行済株式総数の約0.9%。ブロックトレードの手法にて取得。

2. 株式の取得について

新生銀行は、MJSの主要株主である株式会社エヌケーホールディングス(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:是枝 直樹)からMJSの普通株式30万株^{※2}を2017年11月15日付で取得しました。

3. 株式会社新生銀行の会社概要

| | |
|------|-----------------------------|
| 名称 | :株式会社新生銀行 |
| 代表者 | :代表取締役社長 工藤 英之 |
| 所在地 | :東京都中央区日本橋室町2-4-3 日本橋室町野村ビル |
| 設立 | :1952年12月 |
| 資本金 | :5,122億円 |
| 事業内容 | :銀行業 |

4. 今後の見通し

本資本業務提携における平成30年3月期の業績に与える影響は軽微です。

以上